

# 大分南警察署協議会

## 第2回会議の開催状況

### 第1 開催月日

令和6年9月6日（金）

### 第2 出席者

協議会 委員 11名

警察署 署長、総務課長、地域課長 3名

### 第3 議事の概要

#### 1 施設視察

警察署協議会委員は、諮問事項「管内住民のための警察活動のあり方」の参考として、警察本部通信指令センターの視察を行った。

同センター担当者から、

- ・ 県下の110番受理件数（全体・警察署別）
- ・ 110番受理から指令までの一連の流れ
- ・ 通信指令システムの特長
- ・ パトカーからの映像により、現場の状況を共有できること

等について説明がなされた。

委員から「現場の状況を映像で共有できることは、非常に良い仕組みだと感じた」旨の意見がなされた。

#### 2 管内概況等について

警察署から、

- ・ 管内治安概況

について説明がなされた。

#### 3 委員からの意見等

##### (1) 現場映像の共有について

委員から「パトカーの映像が共有できることは、非常に良い」旨の意見がなされ、警察署から「街頭活動をしている警察の車両には、基本的にドライブレコーダーが設置されており、白バイにも、事故防止等の観点から設置されている状況である」旨の説明がなされた。

(2) 詐欺被害防止等について

委員から、

ア NTTドコモを騙った電話がかかってきた。すぐに詐欺だと感じて電話を切ったことがあった

イ まもめーるに登録しており、詐欺の手口や、子供に声掛けする不審者情報等の情報が入ってくるが、とても参考になっている

旨の意見がなされた。

(3) 貴金属の買い取り業者からの連絡について

委員から「高齢者の世帯に、いらぬ物を買う業者が訪問しており、ネックレスなどを安く買い取りしている話を聞くことがある」旨の意見がなされ、警察署から「高価な物なのにそれを安く買い取るといった話は、詐欺の可能性があるが、まずは騙されないようにすることが重要であり、一人で判断することがないように対処することが必要である」旨の説明がなされた。

(4) 自転車の盗難について

委員から「窃盗のうち自転車盗が多いと説明を受けた。そのうち無施錠の自転車の盗難が多いとのことであったが、例えば、JR等施設の協力により、防犯カメラとは別に、音声を用いた盗難防止の呼びかけはできないのか。大分南署管内ではそういった設備が設置されている場所はあるか」旨の質問がなされ、警察署から「大分南署管内には、音声設備が設置されている場所はない。音声に限らず、防犯カメラの設置や自転車にブザーを付けるなど、様々な施策が考えられるが、実現が難しいと感じる部分もある。センサーライトが効果的ではないかと考えている」旨の説明がなされた。

(5) 街頭の防犯カメラについて

委員から「街頭の防犯カメラ等について、警察が管理することは難しいか」旨の質問がなされ、警察署から「自治会等が防犯カメラを設置する場合、その設置補助等の施策があり、その紹介等を警察が行うことはあるが、管理自体を警察が行うことは様々な要因から難しいと考える」旨の説明がなされた。

更に、委員から「湯布院では、地区団体として防犯カメラを管理している。しかし、いつでも管理者が映像を見ることができるとなると、管理者がいつも映像を見ているなどの変な噂が広まるおそれがある。実際には監視するようなことはなく、警察からの要請等、限られた範囲での映像確認である。地区住民からの理解も必要であると感じている」旨の意見がなされた。